

★フランスの新星“初来日”

マリー・カンタグリル ヴァイオリンリサイタル

太筆でじっくりと線を描くかのよう... めまぐるしい時代に抗う「シャコンヌ」

2015

10/13 (火)

開場 18:30 開演 19:00

会場 信州国際音楽村

[ホールこだま] 長野県上田市生田 2937-1

〔全席自由〕 小・中学生無料

単券 前売 2,800円 当日 3,000円

ペア 前売 5,000円 当日 5,300円

※未就学児のご入場はご遠慮頂いております。

※曲目、内容等は予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。

プログラム

J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番
BWV1004 (第5曲が「シャコンヌ」)

チャイコフスキー：「懐かしい土地の思い出」より 瞑想曲

サラサーテ：ツイゴイネルワイゼン / カルメン 幻想曲
ほか

チケット取扱

信州国際音楽村・平安堂上田店・
平安堂上田しおだ野店・EVENT-NAGANO

(詳細はチラシ裏面をご覧ください)

主催 / マリー・カンタグリル ヴァイオリンリサイタル実行委員会
電話：080-4658-5588

後援 / フランス大使館 EVENT-NAGANO
サンジロン・ロータリークラブ(フランス)
上田ロータリークラブ、上田東ロータリークラブ、上田西ロータリークラブ、
上田六文銭ロータリークラブ、東御ロータリークラブ

企画 / 宗次ホール

制作 / リモージュコンサート



ヴェロニク・ブラッコ(ピアノ)

松本大輔氏のレビューが、反響を呼び—— ついに初来日!

有名なアーティストだけが優れた演奏家だと思っていると豊かな音楽との出会いを失う可能性がある。もちろん有名になれない人には、それなりの理由があるという意見もあるかもしれない。しかし、有名になることよりも、自分のポリシーに従い自分らしい生き方を貫く天才だって沢山いるのである。そのことが音楽の世界を深くしているのだ。そして、また才能豊かな無名の演奏家に会った。マリー・カンタグリル。フランスの若き女流ヴァイオリニスト。きっかけは何の気なしに聴いたバッハのアルバムだった。そのアルバム、モノクロの地味なジャケット。まだ若く美貌の持ち主のはずなのに、ブックレットの写真是無造作に髪を束ねた素っ気無いもの。そして演奏はというと、これまたブックレット同様飾り気のないものなのだが、しかし厳かで品格が溢れている。どこかの教会で録音されたらしい。あたり帯にしんと響くその深い音色…。最近では珍しく18分にも及ぶ時間をかけて演奏されたシャコンヌ、一点の曇りもなし。迷いらしいものが見えない。そして作為も見えない。これはどう考えても只者じゃない。さらに彼女はチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲のCDも出していて、これがまた凄い。バッハでは見せなかった情熱とファンタジー。抜群の技巧を背景に、ひたすら自分の世界に没頭する。ときに自在な解釈で奔放すぎることをさえるのだが、この人が弾くとそれが全然いやらしくない。超然とした、何か人でないものを見ているような気さえる。さながら天を舞う龍の如し…。この演奏家が有名か無名かなんてどうでもいい。ただ、彼女の演奏は聴いておいたほうがいい。

(松本大輔／クラシックCD通販ショップ「アリアCD」店主)

Profile マリー・カンタグリル Marie Cantagrill ヴァイオリニスト



フランス南部出身。5歳でヴァイオリンを始め、9歳でオーケストラと初共演。11歳でグルノーブル国立音楽院に入学。その後ベルギーの王立リエージュ高等音楽院、ブリュッセル音楽院で学ぶ。ピエール・ランティエ国際ヴァイオリンコンクール(フランス)で特別賞、ヴェータン国際コンクール(ベルギー)に入賞を果たす。2003年に録音されたデビューアルバム「ロマンティック・ヴィルトゥオーゾ」と、2005年に録音された2枚目のアルバム「スラヴ・リサイタル」が好評を得たことにより注目を集め、続くブダペスト・コンサート管弦楽団との共演による「チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲」の録音でも高い評価を受けた。しかしその直後、腫瘍を患い2年に渡り演奏活動を休止。病床で彼女の心を支えたのはJ.S.バッハの音楽であった。2009年に演奏活動を再開。闘病中から計画していたJ.S.バッハの無伴奏ソナタとパルティータを録音。このアルバムがリリースされると、その遅いテンポと往年の巨匠を思わせる

歌いくち、さらに教会でのレコーディングによる深い残響とあいまって、いまどき稀に見る個性的なバッハとして評判になった。

2010年、生まれ故郷であるリエージュの室内管弦楽団の音楽監督就任。同団とともに社会奉仕活動にも積極的に取り組む。また各地ロータリー・クラブと協働したコンサートを多数手がけ、2015年にモンペリエ市のロータリークラブ主催公演ではオペラ劇場におよそ1000人を動員し盛況を博した。このような活動はブリュッセル、ブカレストなど、フランス国外にも広がっている。2013年からは毎年サンリジエ市にてカンタグリルの名前を冠したヴァイオリン・コンクールを開催し、若い音楽家の育成にも関わっている。現在使用している楽器は、18世紀ジェノヴァの名工、カルカニウス・ベルナルドが1748年に作成したもの。

オフィシャルサイト <http://www.marieantagrill.fr/>

ヴェロニク・ブラッコ Véronique Bracco ピアニスト



ニース国立音楽院を経てブローニュ＝ビヤンクール国立音楽院のピアノ科および室内楽科で一等で卒業。パスカル・ドゥヴァイヨン、ジャック・ルヴィエ、イザベラ・ドゥボワといった名教師に師事。ハンブルク・スタインウェイ国際コンクールやシンシナティ国際ピアノコンクール(アメリカ)等で第1位を受賞する。幼少期より作曲の才能を発揮し、13歳にして作品が出版されているほか、現在までに数々の作曲コンクールで高い評価を受けている。室内楽奏者としてソリストに厚い信頼を得ており、特にヴァイオリニスト、

マリー・カンタグリルとはその録音で共演しているほか、各地のコンサートで充実したデュオ活動を行なっている。

《チケット購入方法》

【郵便振替で購入】

郵便局で払込取扱票に下記の項目を記入し、チケット代金を送金してください。

口座番号：00550-4-61416

加入者名：リモージュコンサート

金額欄：チケット代金

<通信欄記入事項>

① マリー・カンタグリル

② 「チケットの種類と枚数」

記入例：単券×枚数 ペア×枚数

③ 「連絡のつきやすい電話番号」

<払込人住所氏名欄>

「チケット送付先のご住所・氏名」

※送金手数料はお客様がご負担くださいますようお願いいたします。

※送料手数料はサービスさせていただきます。

【店頭で購入】

信州国際音楽村 (上田市生田2937-1)

TEL: 0268-42-3436

平安堂上田店 (上田市天神2-4-80)

TEL: 0268-22-4545

平安堂おだ野店 (グリーンパークおだ野内)

TEL: 0268-29-5254

【WEBで購入】

イベントナガノ (<http://event-nagano.net/>)